

広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC）の運営状況について

1 要旨・目的

広島がん高精度放射線治療センターにおける令和5年度の運営状況について報告する。

なお、収益的収支については、事業全体の財務状況を明らかにするため、公営企業会計の手法により試算している。

2 現状・背景

令和5年度の新規患者数は649人で、目標達成率は105.0%となった。令和4年度との比較では、111人の減少（△14.6%）となっており、令和4年度にリニアックを更新した県内の複数の医療機関が、令和5年度から本格稼働したことによって、新規紹介患者が減少したものと考えられる。

高精度放射線治療患者の割合は高い水準を維持しており、高度で効果的な放射線治療の提供に貢献している。

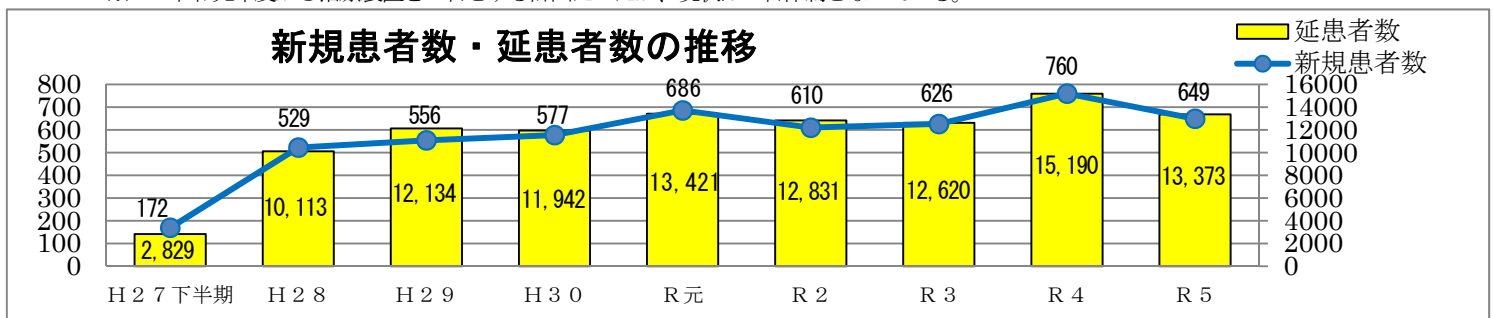
3 概要

(1) 対象者（患者数）

区 分	R4 上半期	R4 下半期	R4計(A)	R5 上半期	R5 下半期	R5計(B)	R5とR4 の差(B-A)
新規患者数	413人	347人	760人	347人	302人	649人	△111人
高精度 IMRT	205人	160人	365人	159人	154人	313人	△52人
高精度 定位	60人	51人	111人	49人	37人	86人	△25人
3D-CRT	148人	136人	284人	139人	111人	250人	△34人
うち4病院 ^{※1}	253人	182人	435人	202人	179人	381人	△54人
うち4病院以外	156人	169人	325人	145人	123人	268人	△57人
当初計画 ^{※2}	313人	305人	618人	313人	305人	618人	—
達成率	131.9%	113.8%	123.0%	110.9%	99.0%	105.0%	—

※1 広島市内4基幹病院（広島大学病院、県立広島病院、広島市立広島市民病院、広島赤十字・原爆病院）

※2 令和元年度から治療装置を5台とする計画だったが、現状は3台体制となっている。



(2) 実施内容（運営状況）

ア 運営収支（医業収支のうち減価償却費を除く）

運営収支は89,190千円の黒字となっている。令和4年度との比較では、延べ治療患者数の減少により収入、支出共に減額となったが、黒字額は過去3番目の高い水準となっている。

区分	収入(A)	支出(B)	差(A-B)
H27決算	98,438千円	144,432千円	△45,994千円
H28決算	376,791千円	391,534千円	△14,743千円
H29決算	464,425千円	452,454千円	11,971千円
H30決算	460,867千円	436,646千円	24,221千円
R元決算	532,327千円	440,901千円	91,426千円
R2決算	520,008千円	441,721千円	78,287千円
R3決算	527,076千円	456,580千円	70,496千円
R4決算	640,123千円	479,285千円	160,837千円
R5決算	557,777千円	468,587千円	89,190千円

イ 収益的収支の状況

(単位：千円)

区 分		R4年度(A)	R5年度(B)	(B)－(A)
収 益	医業収益	639,232	556,961	△82,271
	うち外来収益	630,997	548,802	△82,195
	うちその他医業収益	8,235	8,159	△76
	医業外収益	90,449	52,101	△38,348
	収益計	729,681	609,062	△120,619
費 用	医業費用	543,200	498,622	△44,578
	うち給与費	251,708	249,742	△1,966
	うち材料費	9,718	7,872	△1,846
	うち経費	232,009	190,939	△41,070
	うち減価償却費等	49,765	50,069	304
	医業外費用	63,574	60,572	△3,002
	費用計	606,774	559,194	△47,580
経常収支		122,907	49,868	△73,039

ウ 診療報酬収入

収益（診療報酬請求）は548,802千円で、当初計画の74.7%であり、令和4年度との比較では82,195千円の減（△13.0%）であった。

区 分	R4 上半期	R4 下半期	R4計(A)	R5 上半期	R5 下半期	R5計(B)	R5とR4 の差(B-A)
診療報酬収入(千円)	324,483	306,514	630,997	285,681	263,121	548,802	△82,195
1日当たり収入(千円)	2,596	2,512	2,555	2,286	2,155	2,220	△335
1日治療患者	62.4人	60.6人	61.5人	55.9人	52.3人	54.1人	△7.4人
1人治療単価	41,595円	41,482円	41,540円	40,888円	41,203円	41,038円	△502円
当初計画(千円)	371,950	363,024	734,974	371,950	363,024	734,974	—
達成率	87.2%	84.4%	85.9%	76.8%	72.5%	74.7%	—

エ 高精度放射線治療患者の占める割合と単価

高精度割合（延べ治療患者数ベース）は70.1%で、令和4年度との比較では0.8ポイント減少している。

治療方法	R4 上半期	R4 下半期	R4計(A)	R5 上半期	R5 下半期	R5計(B)	R5とR4 の差(B-A)
高精度治療	68.9% @46,771円	73.1% @45,363円	70.9% @46,065円	66.9% @46,182円	73.6% @45,012円	70.1% @45,595円	△0.8ポイント △470円
IMRT	66.0% @40,922円	70.2% @40,236円	68.0% @40,578円	64.2% @40,521円	71.3% @40,625円	67.6% @40,574円	△0.4ポイント △4円
定位	2.9% @177,069円	2.9% @167,816円	2.9% @172,587円	2.7% @179,832円	2.3% @178,139円	2.5% @179,085円	△0.4ポイント +6,498円
3D-CRT	31.1% @29,083円	26.9% @30,058円	29.1% @29,523円	33.1% @29,376円	26.4% @29,663円	29.9% @29,497円	+0.8ポイント △26円

(3) 予算 (R6)

256,390千円 (単県)

4 その他

公営企業会計の手法による財務状況の試算は、別紙（参考）のとおり。

令和5年度広島がん高精度放射線治療センターの財務状況（病院会計準則による試算）

1 趣旨

広島がん高精度放射線治療センターの整備及び運営は、一般会計等により経理しているが、事業全体の状況を見るため、令和5年度決算（整備費は平成27年度以前のものを含む）を公営企業会計（病院会計）の手法により試算した。

- 公営企業会計では、減価償却費等の一般会計においては実際に支出を伴わない経費を含む。
- 建物等の整備に係る費用には、平成23年度から平成27年9月30日までのものを含む。
- 損益計算書及び貸借対照表は、消費税抜きの金額である。（損益計算書で消費税は雑損失で計上。）
- 指定管理者が利用料金（診療報酬）で賄った経費を医業費用に振り分けて計上している。
- 各項目を千円単位に四捨五入して記載しているため、合計が各項目の計と一致しない場合がある。

2 損益計算書（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで（単位：千円））

科 目		R 4	R 5	差	備 考
医業 収益	外来収益	630,997	548,802	△82,195	【新規患者数の減】
	その他医業収益	8,235	8,159	△76	文書料、委託料（政策的経費）等
	計	639,232	556,961	△82,271	
医業 費用	給与費	251,708	249,742	△1,966	給与、賞与等
	材料費	9,718	7,872	△1,846	医薬品、診療材料
	経費	33,624	30,027	△3,597	消耗品、光熱水費等
	委託費	156,948	152,900	△4,048	医事、清掃、保守委託等
	減価償却費	49,738	50,069	331	【医療機器の新規取得による増】
	資産減耗費	27	0	△27	備品の廃棄
	修繕費	38,580	4,299	△34,281	【R4にCTの修繕を実施】
	研究研修費	2,857	3,713	856	研修参加費等
計	543,200	498,622	△44,578		
医業収支		96,032	58,339	△37,693	
医業外 収益	長期前受金戻入	241	562	321	補助金、県負担による備品購入等
	その他医業外収益	90,208	51,539	△38,669	建物等償還金県費（利子・元金）、県負担による備品修繕等
	雑収入	0	0	0	
計	90,449	52,101	△38,348		
医業外 費用	支払利息	10,324	9,979	△345	土地取得、建物整備
	長期前払消費税償却	29,791	31,375	1,584	資産取得に係る消費税
	雑損失	23,459	19,218	△4,241	消費税
計	63,574	60,572	△3,002		
医業外収支		26,875	△8,471	△35,346	
経常収支（当年度純利益）		122,907	49,868	△73,039	

3 貸借対照表（令和6年3月31日現在（単位：千円））

（1）資産の部

科 目		R 4	R 5	差	備 考
固定資産	土地	1,115,025	1,115,025	0	
	建物	1,899,798	1,899,798	0	
	器械備品	2,555,419	2,717,841	162,422	
	減価償却累計額	△2,407,618	△2,457,687	△50,069	建物、器械備品
	長期前払消費税	97,739	82,194	△15,545	建物、器械備品
	計	3,260,363	3,357,171	96,808	
流動資産	現金・預金	30,090	36,044	5,954	
	貯蔵品	1,420	1,420	0	診療材料、消耗品等
	計	31,510	37,464	5,954	
資産合計		3,291,873	3,394,635	102,762	

（2）負債の部

科 目		R 4	R 5	差	備 考
固定負債	企業債	2,359,596	2,425,300	65,704	病院事業債
	退職給付引当金	25,151	27,877	2,726	
	長期借入金	60,736	60,736	0	累積一般財源補てん（運営費）
	他会計長期借入金	933,100	910,139	△22,961	累積一般財源補てん（起債償還）
	計	3,378,583	3,424,052	45,469	
流動負債	短期借入金	0	0	0	一般財源補てん（運営費）
	他会計短期借入金	0	0	0	一般財源補てん（起債償還）
	預り金	506	2,241	1,735	従業員預り金
	計	506	2,241	1,735	
繰延収益	長期前受金	1,584,288	1,590,539	6,251	再生基金（医療機器）
	長期前受金収益化累計額	△1,280,747	△1,281,308	△561	補助金等の収益化累計額
	計	303,541	309,231	5,690	
負債合計		3,682,630	3,735,524	52,894	

（3）資本の部

科 目		R 4	R 5	差	備 考
資本金	資本金	155,087	155,087	0	土地一般財源、基金（土地）等
	計	155,087	155,087	0	
剰余金	負担金	267,600	267,600	0	広島市負担金（土地）
	当年度純利益	122,907	49,868	△73,039	
	計	390,507	317,468	△73,039	
前年度繰越欠損金		△936,351	△813,444	122,907	
資本合計		△390,757	△340,889	49,868	

資産（負債＋資本）合計	3,291,873	3,394,635	102,762	
-------------	-----------	-----------	---------	--

4 キャッシュフロー計算書（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで（単位：千円））

(1) 業務活動によるキャッシュフロー

区 分	R 4	R 5	差	備 考
当年度純利益	122,907	49,868	△73,039	
減価償却費	49,738	50,069	331	【医療機器の新規取得による増】
固定資産除却費	27	0	△27	
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,016	2,726	710	
長期前受金戻入額	△241	△562	△321	補助金、県負担による備品購入等
支払利息	10,324	9,979	△345	
長期前払消費税償却	29,791	31,375	1,584	
預り金の増減額（△は減少）	97	1,735	1,638	
小 計	214,659	145,190	△69,469	
利息の支払額	△10,324	△9,979	345	
業務活動によるキャッシュフロー	204,335	135,211	△69,124	

(2) 投資活動によるキャッシュフロー

区 分	R 4	R 5	差	備 考
有形固定資産の取得による支出	△1,725	△174,121	△172,396	器械備品取得
一般会計からの繰入金による収入	1,725	2,121	396	県負担による備品購入等
投資活動によるキャッシュフロー	0	△172,000	△172,000	

(3) 財務活動によるキャッシュフロー

区 分	R 4	R 5	差	備 考
短期借入れによる収入	0	0	0	一般財源補てん（運営費）
他会計短期借入れによる収入	0	0	0	一般財源補てん（起債償還）
起債による収入	0	172,000	172,000	医療機器
起債の償還による支出	△106,296	△106,296	0	機器、建物、土地（元金部分）
長期借入金の返済による支出	△94,348	△22,961	71,387	
財務活動によるキャッシュフロー	△200,644	42,743	243,387	

資金増加額	3,691	5,954	2,263	
資金期首残高	26,399	30,090	3,691	
資金期末残高	30,090	36,044	5,954	